

学科名	経営ビジネス学科						
科目名	日本語の技法						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1	開講時期	後期		
必修・選択の別	必修						
担当者	位田 絵美						
授業の到達目標 (シラバスから)	<p>この授業では、日本語の基礎知識を学び、大学生にふさわしい日本語表現力を身につけることを目標とする。具体的には次の5点を到達目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙・言葉の意味を正確に理解し、漢字等の表記を正しく使い分けができる。</li> <li>・日本語の文法を理解し、正しく使用できる。</li> <li>・日本語の特性を正しく理解し、使用できる。</li> <li>・敬語の基本を理解し、大学生にふさわしい敬語を正しく使い分けができる。</li> <li>・上記のような項目を学習し、日本語表現の基礎を修得する。</li> </ul>						
日程と内容	<p>第1回：講義概要＋導入問題の実践  第2回：敬語の種類と使い分け 1  第3回：敬語の種類と使い分け 2  第4回：注意すべき敬語 1  第5回：注意すべき敬語 2  第6回：ら抜き言葉・レタス言葉・さ入れ言葉 1  第7回：ら抜き言葉・レタス言葉・さ入れ言葉 2  第8回：文のねじれと係り受け・あいまい文  第9回：文の並び替え・要旨の取り方  第10回：動詞の自他・視点 1  第11回：動詞の自他・視点 2  第12回：文体、話し言葉・書き言葉  第13回：コロケーション  第14回：総合問題 1  第15回：総合問題 2とまとめ  定期試験</p>						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題 演習	50%	計		100%		
授業到達目標の達成度	合格率86%を実現でき、到達目標は十分に達成できたと考える。						
反省点	特になし。						
来年度の計画	授業内で行う演習をさらに増やし、学生相互および学生と教員のコミュニケーションを一層向上させ、より双方向の実践型の授業を行えるようにしたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	授業内容に高い評価をいただき、大変うれしく思います。とくに、日本語の実践力を養成するため、「授業で毎回課題を出すこと」を徹底してきましたが、それをしっかり受け止めて、積極的に課題に取り組んでくれた学生諸君を大変誇らしく思います。今後とも、よりよい授業を目指し努力したいと思います。						
履修登録者数	58名	定期試験 受験者数	58名	合格者数	50名	合格率	86%